**法政大学情報メディア教育研究センター研究報告　投稿前チェックシート**

著者名 　題名

* 用紙サイズはA4で作成されている。
* 余白が適切に指定されている。

【上余白：30 mm　下余白： 30 mm　左余白：25 mm　右余白：25 mm】

* 和文の原稿では、題名が和文と英文で書かれている。英文の原稿では、題名が英文で書かれている。
* 和文の原稿では、著者名が和文と英文で書かれている。英文の原稿では、著者名が英文で書かれている。
* 和文の原稿では、著者の所属が和文で著者名の括弧付き右上付き番号と対応させて書かれている。英文の原稿では、著者の所属が英文で著者名の括弧付き右上付き番号と対応させて書かれている。
* 要旨は一段組みにて、英文で記述してある。
* 一段組の部分（最初のページ）の構成について適切である。

和文題名：中央揃え、ゴシック太字、14ポイント

一行空け

英文題名：中央揃え、Times New Roman太字、14ポイント

一行空け

和文著者名：中央揃え、明朝、12ポイント

英文著者名：中央揃え、Times New Roman、12ポイント、英文の場合12ポイント

一行空け

所属：中央揃え、和文の場合明朝、9ポイント、英文の場合 Times New Roman イタリック、9ポイント

一行空け

英文要旨：両端揃え、Times New Roman、9ポイント 、英文の場合9ポイント

一行空け

英文Keywords：左揃え、Times New Roman、9ポイント、英文の場合9ポイント

* 本文は二段組で記述してある。
* 二段組（本文）の構成について適切である。

【2段組、45行、段間隔 7.4 mm、両端揃え、明朝(日本語)もしくはTimes New Roman(半角英数)、フォントサイズ10ポイント】

* 章や節の見出しは適切である。

和文【1.　1.1　1.1.1などで表記　章はゴシック太字、10.5ポイント、節はゴシック、10ポイント、小節は明朝10ポイント】

英文【1.　1.1　1.1.1などで表記　章はTimes New Roman太字、10.5ポイント、節はTimes New Roman、10ポイント、小節は同10ポイントイタリック】

* 本文の文章は段落毎に一文字分字下げされている。
* 数式は右端に番号を付けて記載されている。
* 図や表は文章との前後を0.5から１行空けて挿入されている。
* 図表がページ余白部分にはみ出していない。
* 図表題名は中央揃え日英両方で表記し、日本語が明朝、英語がTimes New Roman 10ポイントで記述されている。
* 図表の英文題名はキャピタライズされている。
* 図表が文中にて図表番号で参照されている。
* 参考文献は本文の最後にまとめて記述してある。
* 参考文献は本文における参照順に番号が振られている。
* 参考文献は必ず文中の該当箇所にて添字番号で参照されている。
* 参考文献の書式はSIST 02に準拠している。
* 謝辞の記述がある場合は参考文献の前に記述されている。
* 原稿のページ数は図表等を含めて概ね10ページ以内である。
* （参考資料がある場合）動画ファイルなど各種ファイルは適切である。
* 和文の句点として「．」、読点として「，」に統一されている。
* 語句の表記が統一されている。

例． 「PC」と「パソコン」のように同様の意味で異なる表記を使用していない

* 英単語が正しくキャピタライズされている 。

例． hosei university → Hosei University

* “　”　などの向きが正しい。